

経営体の概要

- ・所在地：香川県観音寺市
- ・経営体名：株式会社 讃久農園
- ・栽培作物・作付面積：イチゴ・1.4ha
- ・従業員数：24名※パート含む（令和6年5月現在）

導入技術

- ・ICTを活用した生産技術の高位平準化支援システム「さぬきファーマーズステーション～みんなの農業記録～」（香川県開発）

ハウス内気温、CO2濃度、日射量等をモニタリング及び遠隔制御可能な環境制御システムであり、環境データをクラウド上に蓄積してパソコン等から確認できるほか、システム導入者同士でデータが共有され栽培に活用されている

導入経緯

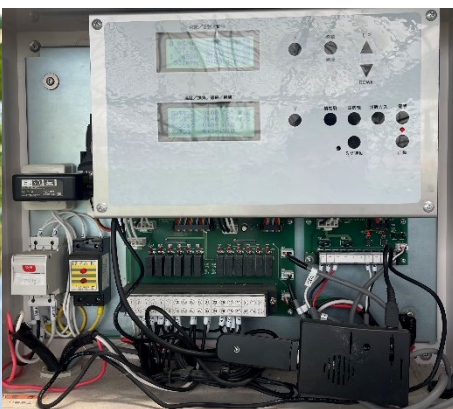
- 同農園は多くの従業員を雇用しており、規模拡大を図る上では管理基準の統一化が課題であった。
- そこでハウス内環境の見える化を目的に、令和3年度からさぬきファーマーズステーションを導入した。（データ駆動型農業の実践・展開支援事業）

取組の特徴・効果

- さぬきファーマーズステーションを導入してハウス内環境の把握・管理設定に活用している。
- 技術導入前は、環境制御を感覚的に行っていたが、ハウス内環境の見える化により厳寒期における気温・CO2等のきめ細かな管理が実施でき、販売単価の高い同期における収量が増加した。
- ハウスと離れている場所からでも管理設定を操作でき、果実の高品質化・作業の効率化に役立っている。
- 管理マニュアルが確立されて経験の浅い従業員にも管理を任せることが可能になり、令和6年度産から規模拡大（1.4ha→2.4ha）されることになっている。



栽培ハウスの様子



環境制御装置